

第13回 日本保育園保健学会

いのちをつなぐ あした 保育保健の未来に向けて



第13回
日本保育園保健学会

いのちをつなぐ
あし た
保育保健の未来に向けて

2007 北九州

会頭 稲光 信二

保育保健のあしたに向けて

第13回日本保育園保健学会会頭

稲光 信二

第13回の日本保育園保健学会には多数の皆様のご参加を頂き有難うございました。

北九州市がこの学会開催の機会を頂きましたのは先だつてのNPO法人の選考で当市が政令指定都市の中で子育てに一番やさしい街としての選を頂いたことがその理由の一つであろうかと存じています。

このような名誉ある評価は一部市民の努力で達成されるものではなく、乳幼児の保育や健診体制、休日急患センターの在り方、これらを総合する行政的な配慮の行き届きなど担当各部署の努力の積み上げが市民の生活に実を結んだものであらうと存じています。

次に本学会のプログラムでございますがわが国のこれからの育児のリーダーとしてその第一線で活躍の著名な先生のご講演を初め、ランチオンセミナー、市民公開フォーラム、その他皆様から応募を頂いた多彩な演題が多く予定されていますし、最近関心を集めているいわゆる「気になる子ども」の話題とともに子どもさんからのサインを主題にしたテーマなども一人一人の子どもさんに配慮しようとするこれからの育児の主要な流れの一つを示すものではないかと感じられます。

このように明日に向かっての内容に満ちた学会でございますのでどうか皆様方のご清聴頂いて明日の保育保健への力として頂きたいと存じます。

なお今日の交流会でバイオリンの演奏を頂く南紫音さんは当市出身の現在高校生ながらイタリアの著名なコンクールで大賞を得られミラノスカラ座室内合奏団との共演などを通して国際的なデビューを果たしてさらに将来を嘱望されている方でありまして、大変お忙しいスケジュールの中からとくに私たちの学会のために演奏をご承諾頂きました。

どうか学会での緊張を解いて交流の一時を過ごされるようお願いして開会のご挨拶といたします。

（企画実行委員）

有吉 宣明	戎 寛	大塚 友江	北野 一恵	北野 久美
金 平榮	黒田 玲子	坂口 祐助	下野 昌幸	末次 信子
大楽 雅史	津田恵次郎	中村 尋子	久永由美子	平沢 茂
水上 清澄	吉田ゆかり			(敬称略五十音順)

第13回日本保育園保健学会日程表

	1日目		2日目		
	グランドホール		グランドホール	第1会場(曙)	第2会場(雅・錦)
8:00			受付開始 開場		
9:00			Aグループ 「園児の健康管理と実態」 座長 前原 寛 野矢 淳子	Bグループ 「園児の保健と生活リズム」 座長 平沢 茂 河瀬 洋美	Cグループ 「育児環境と子育て支援」 座長 南 武嗣 上村 初美
10:30					
10:45			会長講演 座長 藤岡 佐規子 「子どもの権利を考える」 鴨下 重彦		
11:15			会頭講演 座長 松本 壽通 「園医会活動 -小児科医会の新しい役割-」 稲光 信二		
11:45					
12:00			ランチョンセミナー1 座長 下野 昌幸 「保育園で問題になる皮膚疾患」 戸倉 新樹	ランチョンセミナー2 座長 進藤 静生 「子ども達の生活環境と事故外傷」 市川 光太郎	ランチョンセミナー3 座長 古城 和子 「子どもと親への コミュニケーションスキル」 藤川 貞敏
13:00	受付開始				
13:10			総会		
14:00					
14:10	開会の辞				
14:20					
14:30			招待講演 座長 金 平榮 「子どものサインが読めますか」 汐見 稔幸		
15:00	ミニ シン ポジ ウム	「保育園における“気になる子ども”への対応」 司会 大塚 友江 1.北九州市の実態 大塚 友江 2.保育所・園における「気になる・困っている 行動」を示す子どもに関する調査から 山根 正夫 3.「発達障害」の理解と対応 河野 義恭			
15:05			市民公開フォーラム コメンテーター 汐見 稔幸 「検診から気づく子どものサイン」 戎 寛		
16:00					
16:05	基調講演 座長 巷野 悟郎 「不易と流行」 藤岡 佐規子		次期会頭挨拶 閉会の辞		
16:40	特別講演1 座長 鴨下 重彦 「保育行政の現状と課題」 義本 博司				
17:10	特別講演2 座長 白幡 聡 「環境と子育て」 末吉 興一				
17:45					
18:00					
20:00	交流会 ウェルシティ小倉 九州厚生年金会館 (雅・錦の間)				

講演・シンポジウム・フォーラム・セミナー案内

会長講演 10月21日(日) 10:45～11:15

座長 藤岡 佐規子(北九州市保育所連盟会長)

「子どもの権利を考える」

鴨下 重彦(日本保育園保健協議会会長)

基調講演 10月20日(土) 16:05～16:40

座長 巷野 悟郎(子どもの城館長)

「不易と流行－豊かな時代のむづかしい子育ての一翼を担う保育所から－」

藤岡 佐規子(北九州市保育所連盟会長)

招待講演(生涯研修講座) 10月21日(日) 14:10～15:00

座長 金 平榮(北九州地区小児科医会会長)

「子どものサインが読めますか」

汐見 稔幸(白梅学園大学・短期大学副学長)

特別講演1 10月20日(土) 16:40～17:10

座長 鴨下 重彦(日本保育園保健協議会会長)

「保育行政の現状と課題」

義本 博司(厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長)

特別講演2 10月20日(土) 17:10～17:45

座長 白幡 聡(産業医科大学小児科教授)

「環境と子育て」

末吉 興一(早稲田大学環境総合研究センター顧問教授)

会頭講演 10月21日(日) 11:15～11:45

座長 松本 壽通(前日本保育園保健協議会副会長)

「園医会活動－小児科医会の新しい役割－」

稲光 信二(元北九州市小児科医会会長)

ミニシンポジウム 10月20日(土) 14:30～16:00

テーマ 「保育園における“気になる子ども”への対応」

司会 大塚 友江(北九州市保健福祉局子ども部主幹)

1. 北九州市の実態－障害児保育の現状と課題－

大塚 友江(北九州市保健福祉局子ども部主幹)

2. 保育所・園における「気になる・困っている行動」を示す子どもに関する調査から

山根 正夫(西南女学院大学保健福祉学部福祉学科教授)

3. 「発達障害」の理解と対応

河野 義恭(北九州市立総合療育センター副所長)

市民公開フォーラム 10月21日(日) 15:05～16:00

コメンテーター 汐見 稔幸(白梅学園大学・短期大学副学長)

「検診から気づく子どものサイン」

戎 寛(えびす子どもクリニック院長)

ランチョンセミナー1(生涯研修講座) 10月21日(日) 12:00～13:00

座長 下野 昌幸(産業医科大学小児科准教授)

「保育園で問題になる皮膚疾患」

戸倉 新樹(産業医科大学皮膚科教授)

ランチョンセミナー2(生涯研修講座) 10月21日(日) 12:00～13:00

座長 進藤 静生(しんどう小児科医院院長)

「子ども達の生活環境と事故外傷～小児救急医療現場から見えるもの～」

市川 光太郎(北九州市立八幡病院副院長・小児救急センター長)

ランチョンセミナー3(生涯研修講座) 10月21日(日) 12:00～13:00

座長 古城 和子(九州女子大学人間科学部教授)

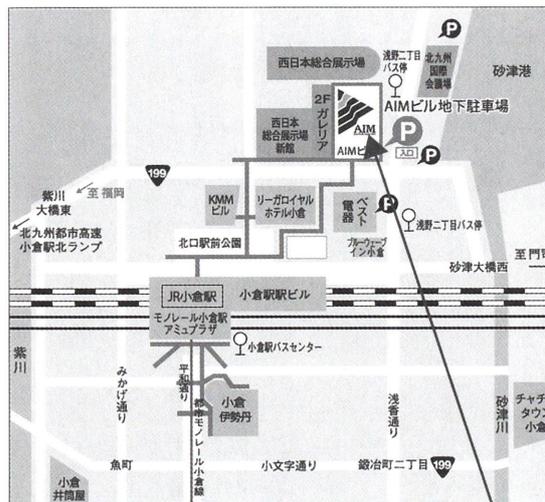
「子どもと親へのコミュニケーションスキル」

藤川 貞敏(藤川こども心療クリニック院長)

セーフキッズ見学

★ 10月20日(土) 10:00~12:00

「セーフキッズ」は子育て中の人に家庭内事故防止の知識を知っていただくための模擬ルームです。小倉駅北口からペDESTリアンデッキ(動く歩道)で徒歩5分、AIM3階の「子育てふれあい交流プラザ」内にありますので、直接おいでください、視察ができます(無料)。



北九州市立

「子育てふれあい交流プラザ」

元気のもり

「子育て支援フォーラム」
「親育ち支援フォーラム」
「地域子育て支援フォーラム」
3つの広場(フォーラム)で
「たのしい・安心・すこやか」
子育てを体感できる施設です。

交流会アトラクション 【ヴァイオリンソロ演奏】 演奏者 南 紫音

★ 10月20日(土) 18:00~20:00

ウェルシティ小倉 九州厚生年金会館(雅・錦の間)

- 1989年 北九州市生まれ、3歳よりヴァイオリンを始める。
- 2000年 第54回全日本学生音楽コンクール福岡大会小学校の部第1位。
第10回日本クラシック音楽コンクール全国大会小学校の部第2位。
- 2002年 第56回全日本学生音楽コンクール福岡大会中学校の部第1位。
- 2004年 第13回アルベルトクルチ国際ヴァイオリンコンクール優勝。
- 2005年 ロン=ティボー国際音楽コンクール第2位を受賞すると同時に最も優秀なりサイトル演奏した者に贈られるサセム賞も受賞。
- 2006年 サントリーホールでロン=ティボー国際音楽コンクールガラコンサートで日本フィルハーモニー交響楽団と共演。その後も読売日本交響楽団、フランス国立管弦楽団など数々の国内外の交響楽団と共演し、活躍中。(現在西南女学院高等学校3年に在学中。)

学会プログラム

第1日 10月20日(土)

- 13:00～ 受付開始
- 14:00～14:20 開会の辞
- 14:30～16:00 ミニシンポジウム
- 「保育園における“気になる子ども”への対応」
- 司会 大塚 友江（北九州市保健福祉局子ども部主幹）
1. 北九州市の実態 – 障害児保育の現状と課題 –
大塚 友江（北九州市保健福祉局子ども部主幹）
 2. 保育所・園における「気になる・困っている行動」を示す子どもに関する調査から
山根 正夫（西南女学院大学保健福祉学部福祉学科教授）
 3. 「発達障害」の理解と対応
河野 義恭（北九州市立総合療育センター副所長）
- 16:05～16:40 基調講演（副会頭講演）
- 座長 巷野 悟郎（子どもの城館長）
- 「不易と流行－豊かな時代のむづかしい子育ての一翼を担う保育所から－」
藤岡 佐規子（北九州市保育所連盟会長）
- 16:40～17:10 特別講演1
- 座長 鴨下 重彦（日本保育園保健協議会会長）
- 「保育行政の現状と課題」
義本 博司（厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長）
- 17:10～17:45 特別講演2
- 座長 白幡 聡（産業医科大学小児科教授）
- 「環境と子育て」
末吉 興一（早稲田大学環境総合研究センター顧問教授）
- 18:00～20:00 交流会
- （ウエルシティ小倉 九州厚生年金会館（雅・錦の間））
- 【ヴァイオリンソロ演奏】 南 紫音

第2日 10月21日(日)

8:00～ 受付開始

9:00～10:30 一般演題 口演

Aグループ グランドホール

「園児の健康管理と実態」

座長 前原 寛(日本保育園保健協議会学術委員)

1. 北九州市保育園(所)におけるアレルギー疾患の課題

- 5年前の調査と比較して -

¹⁾北九州市医師会園医会、²⁾産業医科大学小児科、³⁾北九州市保育所連盟◇津田 恵次郎¹⁾、佐藤 弘²⁾、藤岡 佐規子³⁾

2. 川崎市保育園における熱性けいれんのアンケート調査

川崎市医師会保育園医部会

◇清水 晃、野矢 淳子、高良 憲光、田角 喜美雄、小関 温子、隅田 展廣

3. 保育所(園)におけるダイアアップ坐薬使用基準私案

東大阪・生協こども診療所

◇春本 常雄

4. 正常児の保育園・幼稚園における乳幼児健診(1-5歳)での血圧変動

村上こどもクリニック

◇村上 直樹

座長 野矢 淳子(日本保育園保健協議会常任理事)

5. 保育園における、ヒヤリ・ハット事例の発生と、保育環境を含めた対処法

札幌市乳幼児園医協議会

◇中山 雅之、斯波 憲子、太田 八千雄、出村 守、長野 省五、穴倉 勉彌

6. 北九州市における保育園(所)での薬の実態調査

¹⁾北九州市医師会園医会、²⁾北九州市保育所連盟◇津田 恵次郎¹⁾、藤岡 佐規子²⁾

7. 保育所・幼稚園で行う5歳児発達相談

- その意義と課題 -

かねはら小児科

◇金原 洋治

8. 経営者からみた保育園保健の実情

三恵城山保育園

◇松浦 伸郎

Bグループ 第1会場 (曙)

「園児の保健と生活リズム」

座長 平沢 茂 (日本保育園保健協議会総務委員)

1. 子どもの家庭における遊びの現状について

－アンケート調査報告－

京都市保健福祉局子育て支援部保育課

◇山本 淳子、出田 弘子、山脇 房子、永井 弓子、片岡 明子、足立 法子

2. 近年の保育園児の身体活動量と睡眠との関係

早稲田大学人間科学学術院

◇前橋 明

3. 保育環境と子どもの健康に関する調査

北海道保育園保健協議会 (藤女子大学)

◇吾田 富士子、笠原 昇一、穴倉 勉彌、川合 洋子、渡辺 一彦、小熊 陽子

4. メディア接触に関する幼稚園での取り組み

光沢寺中井幼稚園

◇村上 里絵

5. 生活リズムを整えるための取り組み

－家庭連絡帳の工夫－

¹⁾ あきやま保育室、²⁾ あきやま子どもクリニック、³⁾ 東京学芸大学

◇高橋 恵子¹⁾、照沼 八寿子¹⁾、片岡 容子¹⁾、岸 仁美¹⁾、秋山 千枝子²⁾、
菅野 敦³⁾

座長 河渕 洋美 (日本保育園保健協議会学術委員)

6. 子どもの健やかな成長と食へのこだわり

茨城女子短期大学

◇坂本 勝江

7. 保育園児のう蝕罹患状況

－入園後のう蝕罹患の推移－

¹⁾ 鈴峯女子短期大学、²⁾ 社会福祉法人 作陽保育園、³⁾ 早稲田大学人間科学学術院

◇佐野 祥平¹⁾、桐山 千世子²⁾、有木 信子²⁾、前橋 明³⁾

8. 保育園における健康教育に対する保護者の期待

¹⁾ 福岡県立大学、²⁾ 九州女子短期大学、³⁾ 長崎大学

◇宮城 由美子¹⁾、大田 恵子²⁾、横尾 美智代³⁾、三萩野保育園

9. 保育現場における看護師の役割 (2)

¹⁾ 社会福祉法人 作陽保育園、²⁾ 早稲田大学人間科学学術院

◇有木 信子¹⁾、桐山 千世子¹⁾、前橋 明²⁾

Cグループ 第2会場(雅・錦)

「育児環境と子育て支援」

座長 南 武嗣(日本保育園保健協議会理事)

1. 幼児向け喫煙防止教育について

のだ小児科医院

◇野田 隆

2. 幼児向けエプロンシアターを用いた禁煙指導

～「みんなでやっつけよう!たばこ大魔王」～

姫路薬剤師会 こども未来の会

◇杉本 香織

3. 「スリッパの効用」

-園医・学校医を通しての地域の子どもたちとの関わり-

みうら小児科

◇三浦 義孝

4. 福岡市における病児保育の利用状況

¹⁾ しんどう小児科医院、²⁾ 高崎小児科医院◇進藤 静生¹⁾、高崎 好生²⁾

座長 上村 初美(日本保育園保健協議会生涯研修企画委員)

5. 2歳児子育てアンケート

¹⁾ 北九州地区小児科医会、²⁾ 北九州市保育所連盟、³⁾ 北九州市保育士会調査部◇坂口 祐助¹⁾、吉田 ゆかり¹⁾、大楽 雅史¹⁾、金 平榮¹⁾、藤岡 佐規子²⁾、黒田 玲子³⁾

6. 地域子育て支援事業を利用する親のストレス軽減へ向けての支援の検討

¹⁾ 岩手県立大学看護学部、²⁾ 南巢子保育園◇岩渕 光子¹⁾、太田 マリ子²⁾、稲村 明子²⁾

7. 幼児の「聴く」ことの意味と力

-「耳」の保健指導による、保育学生の気づき-

¹⁾ 比治山大学短期大学部、²⁾ 東広島サムエル保育園◇七木田 方美¹⁾、湯原 富子²⁾

8. 保育士養成施設における乳幼児救急蘇生法演習の一考察(第一報)

-創造性の太陽の教材使用を試みて-

桜美林大学健康福祉学群

◇益川 順子、野中 和代

- 10:45～11:15 会長講演
 座長 藤岡 佐規子（北九州市保育所連盟会長）
 「子どもの権利を考える」
 鴨下 重彦（日本保育園保健協議会会長）
- 11:15～11:45 会頭講演
 座長 松本 壽通（前日本保育園保健協議会副会長）
 「園医会活動ー小児科医会の新しい役割ー」
 稲光 信二（元北九州市小児科医会会長）
- 12:00～13:00 ランチョンセミナー（生涯研修講座）
 ランチョンセミナー1
 座長 下野 昌幸（産業医科大学小児科准教授）
 「保育園で問題になる皮膚疾患」
 戸倉 新樹（産業医科大学皮膚科教授）
 ランチョンセミナー2
 座長 進藤 静生（しんどう小児科医院院長）
 「子ども達の生活環境と事故外傷～小児救急医療現場から見えるもの～」
 市川 光太郎（北九州市立八幡病院副院長・小児救急センター長）
 ランチョンセミナー3
 座長 古城 和子（九州女子大学人間科学部教授）
 「子どもと親へのコミュニケーションスキル」
 藤川 貞敏（藤川こども心療クリニック院長）
- 13:10～14:00 総会
- 14:10～15:00 招待講演（生涯研修講座）
 座長 金 平榮（北九州地区小児科医会会長）
 「子どものサインが読めますか」
 汐見 稔幸（白梅学園大学・短期大学副学長）
- 15:05～16:00 市民公開フォーラム
 コメンテーター
 汐見 稔幸（白梅学園大学・短期大学副学長）
 「検診から気づく子どものサイン」
 戎 寛（えびす子どもクリニック院長）
- 16:00～16:05 次期会頭挨拶
 閉会の辞